

平成29年7月26日

議会と語る会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会と語る会 2班
班長 小林 重太郎



私の班は、下記のとおり議会と語る会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 1 開催日時 平成29年7月5日(水) 19時～21時
- 2 開催場所 芝生田公民館(西小諸地区)
- 3 出席議員 2班9名、サポート2名、議長
- 4 参加人数 38人(防災22人、病院8人、空き家8人)
- 5 報告内容への質疑・意見・要望・応答 要旨
 - (1) 市政に関すること・・・なし
 - (2) 議会に関すること・・・なし

6 意見交換の内容 要旨

(1) 市政に関すること

項目	現状	課題	対応策
防災対策 自 助	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備品（食）用意できているが、確認していない。 ・防災備品を全く用意していない ・家族でのコミュニケーション不足 	<ul style="list-style-type: none"> 防災意識の向上 災害時の決め事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常品のチェック ・防災備品の完備 ・定期的な家族での話し合い ・避難場所を決めておく
共 助	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マップを見たことがない。 ・防災マップはあるが活用されていない。 ・地域でのマップはあるが更新されていない。 ・自主防災組織はあるが、機能していない 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マップの確認 ・マップの更新 ・訓練の実施 ・訓練への参加 ・マップだけではなく、DVD等で見られるようにしてほしい
公 助	<ul style="list-style-type: none"> ・大雪の対応と除雪が遅い ・緊急車両が入れない場所がある 		<ul style="list-style-type: none"> ・市道の拡幅と整備 ・マップ内の避難所の見直し（耐震問題）

項目	現状・課題	
厚生病院	<ul style="list-style-type: none"> ○二次救急病院として ・子どもはみられないといわれた ・救急車でいったのに担当が違うと断られた ○市民病院として ・救急外来で行っても待ち時間が長い ・完治したと言われ退院したが、他の病院に再入院した（他会場でも同様の意見） ・診療科目によっては曜日が指定される（医師・看護師に関して） ・専門性への不安 ・医師の不足（確保対策） ・医師・看護師の質（不親切、言葉使い）（よかったこと） ・透析室の職員は大変良かった ・廊下のカラー線は行き場所がわかり易くて良 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院に期待すること ○弱者にやさしい病院に ・老人・子ども・障がい者に使い易い建物に ・バリアフリーを完全に ・食堂は必ず設置してほしい ・連携で良い病院に ・佐久医療センター等との連携強化を（連携強化では複数の意見） ・職員の質を上げるために、チームワークをはかる勉強会を ・専門医の確保を ・三次医療に格上げ

	<p>い。</p> <p>○使い易さでは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物への意見として <p>(中が暗い、病室の衛生面への懸念、受付までのアプローチがわかりづらい等)</p> <p>○駐車場に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場への意見 (狭い、遠い等懸念や不安など複数の意見) <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所が不満 (今更であるが、市役所の隣しか場所がなかったのか) ・公共交通の充実を 	<p>○使い易さで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内を明るく分かり易く ・待ち時間を短く <p>○駐車場に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても心配だとの意見 (複数あり) <p>(駐車場不足とならないか)</p> <p>(立体駐車場は高齢者・障がい者に使いづらいなど)</p>
--	---	--

項目	所有者個人がやるべきこと	地域でできること	行政でしかできないこと
<p>空き家防止対策</p>	<p>○現実</p> <p><心情></p> <ul style="list-style-type: none"> ・長年住んでいるので人に貸すのは嫌だ。 ・壊すのも嫌だ。 <p>そうかと言って</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が住むわけでもない。 <p><負担感></p> <ul style="list-style-type: none"> ・修理修繕には金がかかる。 ・壊すには金がかかる。 ・更地にすれば固定資産税が上がる。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>空き家のまま放っておく</p> <p>○今できること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相続について家族で話し合う。 ・修理修繕をする。 ・市の制度を活用 <p>空き家バンクへ登録・・賃貸・売却</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺言書の作成 	<p><心情></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人では所有者に対して管理してくれとは言いにくい <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○区で区内の空き家を把握する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所有者に管理を進言 <p>修理修繕、草刈り</p> <p>○空き家をどうしたいのか、所有者の意思がつかめない。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○隣近所のコミュニケーションを密にする。</p>	<p>○相続放棄を希望する物件を行政が引き受ける仕組み。</p> <p>○行政の呼びかけにより、空き家の所有者を集めて会議を開催</p> <p>→啓蒙、指導</p> <p>○迷惑家屋に対する行政からの指導</p> <p>○撤去費用に対する補助金</p> <p>○空き家に関する相談窓口の充実</p> <p>司法書士、建築士、不動産業者等専門家による相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賃貸、売却について ・空き家バンクの利用について <p>○空き家に関する啓蒙活動の推進</p> <p>出前講座の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家を放置しておくことのデメリットについて。 ・相続手続き、遺言書の作り方

(2) 議会に関すること

項目	現状・課題	解決策
厚生病院	<p>○全国的な課題への対応</p> <ul style="list-style-type: none">・全国的な問題など、小諸市だけでは解決できない問題への対応は。 <p>○情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none">・厚生連からの情報は、市民に伝えているか。 <p>○厚生病院の名称変更</p> <ul style="list-style-type: none">・名称変更は、当初から決まっていたことなのか。	<ul style="list-style-type: none">・市民の声として、陳情とか請願を出していただければ、議会では検討や議論を行い対応したい。・正式に議会には情報は来ていない。正式な情報は、広報などで市民に伝えていきたい。・記者会見で発表されている再構築に当たり、利用者及び浅間南麓の市町村から再構築の要望書が出されたこと等を受けて、名称変更について検討がなされた。

7 回答保留の質問・意見と回答 要旨（持ち帰って検討しますと回答したもの）

- (1) 市政に関すること・・・なし
- (2) 議会に関すること・・・なし

8 次回語る会に向けた改善点【※班の最終開催場所に全体の改善点を記載してください】

- (1) 報告会準備について
 - ・集合が1時間前は、早すぎる。
 - ・準備開始は、6時20分でいい。
 - ・模造紙を事前に書いておいたことは良かった。
 - ・アウトラインをしっかり決めておくべき。
- (2) 当日の運営について
 - ・ファシリテーターがひとりでしんどかった。
 - ・テーマ3つは、多すぎる。(2つくらいに)
- (3) 議会報告について
 - ・報告書の様式が狭い。
 - ・アンケートの集計一覧表、テーマ別の記入を。
- (4) 意見交換について
 - ・ワークショップ形式、どうなのか？
 - ・現状説明に意見交換をすべき。
 - ・“議会と語る会”でなく、“議員と語る会”とすべきでは（市民の意見）。
 - ・“語っていない”（市民の意見）。

- ・いろいろな団体と語る会を。
- ・議会の考えるテーマは、市民には面白くない。
- ・学校問題など、またやっでは。
- ・アンケートをもとにテーマを考えてはどうか。
- ・「一言いいたい」についてはどうか。

↓

- ・でも、つるしあげ方式では？

↓

ワークショップとどちらがいいのか。

↓

- ・2、3人が意見を言うだけよりも、ワークショップ形式がいい。

↓

- ・やはり、「テーマ」の決め方だ。

- ・ワークショップ、やりっぱなし。それについての意見交換をやるべきではないか。

↓

- ・でも、議論になるのはよくない。
- ・ワークショップでないと、声の大きな人の意見になってしまう。
- ・ワークショップ形式は、基本的にはいい。
- ・(しゃべれた人は、満足しているのではないか)
- ・あらかじめ、議題を出してもいい。
- ・意見の出しやすい工夫を。
- ・もう一度、ファシリテーター研修をすべき。

(5) 参加者について

- ・議会としての目的を、参加者を集めるときに示すべき。
(議会と市民の求めるもののズレ)
- ・参加のキッカケは、区長の声掛けが圧倒的。
(義務的な人多い)
- ・期待されるようには、どうしていくか。
- ・参加者が減った原因の検討をすべき。

(6) 開催時期・時間について

- ・時期、時間は、良い。
- ・全地区対象は、やめた方がいい。
- ・旧村単位のやり方は、良い。
(市民からは、大里と西小諸は一緒にいい、の意見在り)
- ・川辺、毎回久保ばかり。
(市民から、鵜久保でやって欲しいの意見在り)